

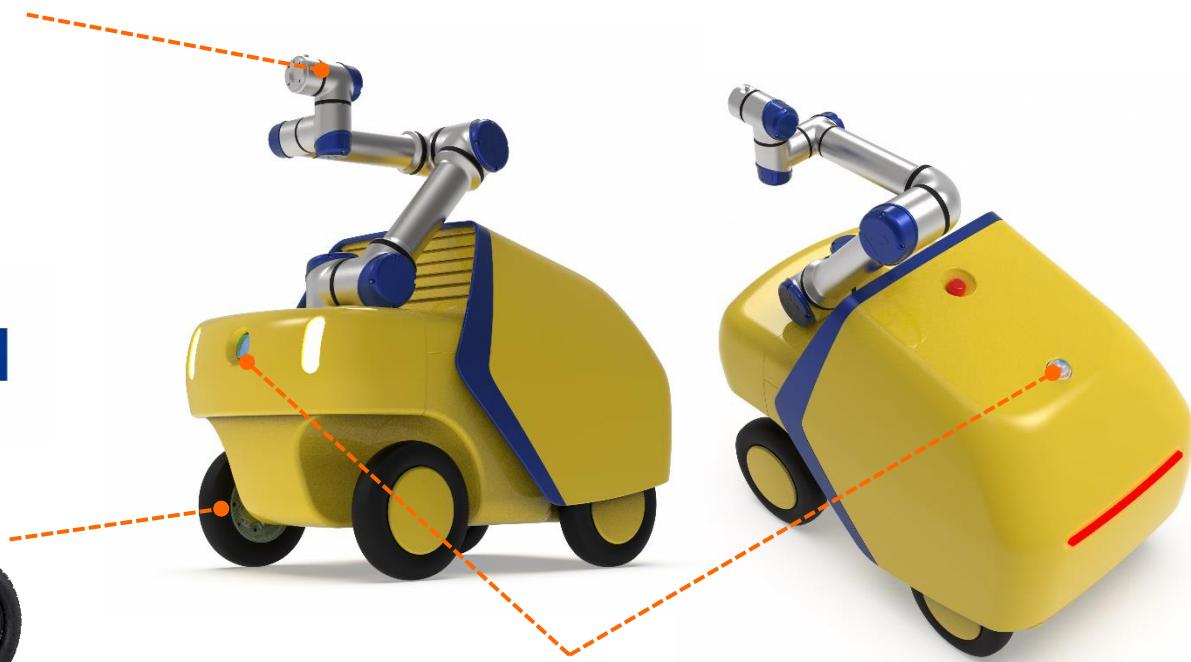
- ・スズキが開発中の多目的電動台車「MITRA」を採用し、不整地走行に対応
- ・ロボットアーム等各種部品を搭載し、多様な角度での検査が可能

ロボットアーム

- ・多様な角度で外観検査を実施可能
- ・検査内容に応じてカメラや照明等の機器を先端部に搭載



多目的電動台車「MITRA」



LiDAR（距離測定センサ）

- ・周囲環境認識用と前方障害物検知用の2種類を搭載
- ・トンネル内であっても位置情報の取得が可能

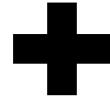
- ・PADが提供するソフトウェアパッケージ「@mobi」を採用し、自律移動が可能
- ・ロボットアーム制御機能及び自動充電機能を搭載することにより、外観検査を自動化

Panasonic



@mobi (アトモビ)

- ・「すべての運ぶを自動化する」を目指して工場や工事現場など豊富な実績を積み上げてきた自律移動ソフトウェアパッケージ
- ・経験豊富なエンジニアがカスタマイズをサポートし、短期でカスタマ要望を実現



機能拡張

ロボットアーム制御機能



動作を記録

検査位置
到着後
→

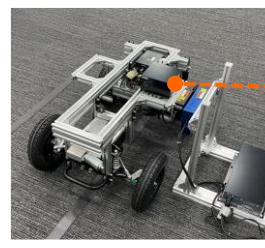


アームが自動で動作

外観検査に必要なロボットアームの動作を実機であらかじめ操作し記録

ロボットの位置情報と連動し、検査位置到着後、あらかじめ記録したとおりにアームが自動で動作

自動充電機能



充電の様子



ワイヤレス方式



高精度な位置合わせ

ロボットのバッテリー低下時には自動で充電スポットへ移動

充電スポット付近でライントレースモードに切り替わり、高精度な位置合わせにより自動充電

- ・2025年1月に引退したドクターイエロー（T4編成）をイメージし、シンプルな造形とすることで子供のお絵描きでも描けるような親しみやすいデザイン
- ・デザインは森澤有人氏、製作は株式会社オウル・クラフトが担当

ポイント①

前方のLiDARを取り入れながら、左右にライトを配置し、どこか列車を感じさせつつ顔を思わせるデザインに。



ポイント②

内部機器のメンテナンス性、通気性などを考慮したカバーは殻を被った生命を感じさせる愛嬌を持ち合わせたデザインに。

森澤有人氏

1975年生まれ。米国・フィラデルフィア芸術大学を卒業後、ニューヨークの Karim Rashid Inc. にて化粧品・家具・商業施設などのデザインおよびディレクションを担当。2002年ソニー株式会社デザインセンターに入社し、Walkman や VAIO をはじめとする多様なプロダクトのデザインを担当。その後、ソニー・インタラクティブエンタテインメントに転籍し、シニアアートディレクターとして PlayStation 5 本体及び関連製品のデザインを統括。

現在はsolve 株式会社代表取締役として独立し、多岐にわたる企業の製品デザインやディレクション、コンサルティングを行う。

株式会社オウル・クラフト（神奈川県横浜市）

1997年設立。ハイクオリティなデザインモックアップに強みを持ち、企画開発段階からの共同開発や小ロットの量産なども行う。